

報告

自民党道連団体政策懇談会

常任理事・医療政策部長 直江 寿一郎

標記政策懇談会は、自民党道連が各種団体の懸案事項や提言を政策の立案に役立て、来年度の国や道の各種施策や予算編成等に反映させるため、例年行われている。

今回は、10月22日（月）、道議会自民党会議室で開催され、当会からは長瀬会長、三宅・宮本・畑各副会長ほか常任理事4名が、自民党道連からは会長の伊東衆議院議員、副会長の長谷川参議院議員ほか道議会議員9名が出席した。

小職から、地域医療の確保と国民皆保険制度の堅持、入院料算定における管理栄養士の配置義務化の是正、社会保険診療報酬等に対する消費税の非課税制度の改善など、医療政策に関する19項目について、要望し、意見交換を行った。

伊東道連会長は、全ての要望について極めて重要な案件だと認識しており、国政に関するものは小職を、道政に関するものは道連政調会を中心に中央要請活動や議会議論等を通じて、一つでも多くの実現に向けて取り組んでいくと述べられた。

長谷川道連副会長からは、広域である北海道の医療については、人口比と面積比を考慮した体制を考える必要があること、岩本道連幹事長からは、医師偏在について緊急臨時的医師派遣事業など医師派遣を行っているが、北海道独自の課題を解決するために何らかのシステムを検討しなければならないと発言された。

医療政策等に関する要望（項目のみ記載）

- I. 国民皆保険制度の堅持について
 1. 混合診療
 2. 環太平洋経済連携協定（TPP）
 3. 社会保障・税一体改革
- II. 地域医療の確保について
 1. 医師確保対策
 2. 電力需給対策に係る医療機関等への対応
- III. 診療報酬の是正と受診抑制の対応について
 1. 入院料算定における管理栄養士の配置義務化
 2. 入院患者の他医療機関受診の取り扱い
 3. 受診抑制と患者の一部負担軽減
 4. 多剤投与の減額措置
- IV. 救急医療体制の充実・確保について
 1. 休日夜間診療確保対策事業の継続
 2. 小児救急医療体制
 3. 航空医療体制の整備
 - (1) ドクターヘリ
 - (2) メディカルウイング
 4. 災害医療対策と原子力防災対策の充実・強化
- V. ワクチンの定期接種について
- VI. 看護職員及び実習施設の確保・充実について
 1. 看護職員確保対策
 2. 看護教育実習施設確保対策
- VII. 看護師等養成所運営費補助金について
- VIII. 事業税と消費税について
 1. 社会保険診療報酬に対する事業税非課税措置の存続
 2. 社会保険診療等に対する消費税



会場の様子